

# 植えてはいけない「けしの花」 あなたの周りに咲いていませんか？

植えてはいけない  
「けし」の花

ここを見てください！

葉



葉の付け根が茎を抱き込んでいる

花



ソムニフェルム種



セティゲルム種

つぼみ



ソムニフェルム種

植えてもよい  
「けし」の花

ここを見てください！

葉



葉の付け根が茎を抱き込んでいない

花



ヒナゲシ



ナガミヒナゲシ

つぼみ



ナガミヒナゲシ

# 植えてはいけない「けし」の見分け方

	植物の種類	草丈	葉	茎などの毛	果実 (けしぼうず)
植えては いけない けし	セティゲルム種 (別名:アツミゲシ)	50~100 cm	葉の縁は不規則なギザギザ 葉の切れ込みがやや深い <u>茎上部の葉は茎を抱き込んで</u> <u>いる</u>	葉の裏や茎の 上部に細かい 毛が多少ある	比較的 丸みがある
	ソムニフェルム種	100~160 cm	葉の縁は不規則なギザギザ 葉の切れ込みが浅い <u>茎上部の葉は茎を抱き込んで</u> <u>いる</u>	毛は少ない	丸みがある
植えても よいけし	ヒナゲシ (別名:虞美人草)	50~80 cm	深い切れ込みがある <u>葉は茎を抱き込んでいない</u>	全体が細かい毛で 覆われている	細長い

## ●大麻について

近年、大麻による検挙者が急増しています。特に30歳未満の割合は増加傾向が続いており、検挙者数の半数以上を若年層が占めるなど、青少年を中心に大麻乱用の裾野が拡大しています。

大麻の不正栽培は、法律で禁止されています。また、大麻の種子を所持したり、提供したりすることも処罰の対象となります。



写真は、三重県内で不正栽培された大麻草

## ● 薬物乱用防止活動について ●

三重県では、大麻や覚醒剤、危険ドラッグなどの薬物に対する正しい知識を持ってもらい、乱用を防止するため、「**薬物乱用は『ダメ。ゼッタイ。』**」を合言葉に、啓発活動を行っています。

この取組みは、薬物乱用防止指導員やライオンズクラブ、ロータリークラブ等と協働して行っており、薬物乱用を許さない社会環境作りを目指しています。

## 【大麻草の見分け方】

- 茎は、太く緑色で、浅いスジが通っており、まっすぐに立っている。
- 葉は、3~9枚の小葉が集まって、手のひらのような形をしている。
- 成長が早く、大きいものは草丈が3mにもなるが、種子をつけた後は枯れてしまう。



もし発見した場合には、上記QRコードよりご投稿いただくか、下記お問い合わせ先へご連絡ください。(見分けがつかない場合もお問合せください。)

## 薬物に手を出させないための7か条

1. 子どもの思春期特有の心と体の変化について理解しましょう。
2. 毎日、家族の会話を大切にしましょう。
3. 子どもの話には常に耳を傾けましょう。
4. 友情を培い、仲間からの悪い誘いを拒否できる勇気を育てましょう。
5. 子どもが家族や学校の先生にいつでも相談できるようにしておきましょう。
6. 子ども自身が、健全な決断ができるように育てましょう。
7. 家族揃ってのコミュニケーションの場を大切にしましょう。

●お問い合わせ先 午前8時30分より午後5時15分まで (土・日・祝日を除く)

保健所名	電話	郵便番号	住所
四日市市保健所	059-352-0592	510-0085	四日市市諏訪町2-2 総合会館4階